

業務実績報告書

提出日:令和2年1月6日

1. 職名・氏名 教授・福山 龍
 2. 学位 学位:博士、専門分野:法学、授与機関:龍谷大学、授与年月:2000年3月
 3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等	会社法(4単位) 2年次
② 内容・ねらい	会社組織と行動に関する理論と判例を説明し、法的な基礎知識の学ぶと実際的な会社問題の理解を深める。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理論の説明だけではなく、関連する新聞記事や判例も取り上げて説明した。 ・ 毎回の授業では、必ず前回授業内容の要点を整理して復習した。 ・ 期末テスト以外、月3回の練習も定期的に行い、その結果により学生の理解度をチェックすると同時に、授業の内容や進度が調整した。 ・ メールで学生との質問・回答もやっていた。 ・ 学力低い学生に対しては、個別指導を行った。
① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等	演習Ⅰ・Ⅱ(各4単位) 3・4年次
② 内容・ねらい	会社経営を巡る法規制の理論と実務の理解を深める
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料の調べ方、レジュメやレポートの作成等基礎的な勉強方法を ・ 企業に関する実例・判例を取り上げ、理論と実務の両面から問題点を整理して説明した。 ・ 企業参観や外部講師による講義にも積極的に取り込んでいる。 ・ 学生の資料収集・レポートの訂正などに対しては、個別に指導している。 ・ 受講生の状況によって、就職活動の参加から内定まで全過程を把握し、指導を行う。 ・ 資料の整理、論文題目の選定、内容の修正など卒業論文に関する指導を行う。
① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等	基礎ゼミ(2単位) 2年次
② 内容・ねらい	企業制度に関する解説・発表・討論します。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料の調べ方、レジュメやレポートの作成等基礎的な勉強方法を説明した。 ・ 関連する実例と判例を取り上げて問題点を説明した。 ・ 学生の資料収集・レポートの訂正などを指導した。
① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等	企業経営と法・大学院(2単位)
② 内容・ねらい	企業経営に関する法的な事例や判例を分析する力を養い、自分なりの法律論を展開することが目標とする。

③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫
<ul style="list-style-type: none"> ・学生のレベルと希望を調査した上、関連的な事例・判例を選択した。 ・発表する学生に対して発表資料と発表内容をチェックすること。 ・学生の質問や議論に対して深く・広くに誘導すること。 ・関連する資料を事前に用意して配ること。 ・毎回授業の最後に勉強した問題点を纏めて整理して明確すること。
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 企業経営と法演習・大学院(4単位)
② 内容・ねらい 企業経営を巡る法的な課題について、理論的・実践的議論に耐え得るレベルまでに充実させることが目標とする。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 研究課題の選択、関連資料・判例の収集・研究計画の作成、研究内容の発表・議論、研究論文の纏めなどについて学生と相談しながら指導すること。
(2)非常勤講師担当科目
① 担当科目名（単位数） 開講学校名 「商法Ⅰ・Ⅲ」（前期・2コマ）、「商法Ⅳ・Ⅳ」（後期・2コマ）、阪南大学
② 内容・ねらい 会社法・手形法の講義を行った。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 理論だけではなく、実際例や判例も取り上げた。
④ 本学における業務との関連性 講義準備を通じて、会社法・商法への理解が深まり、本学の講義に参考となる。
(3)その他の教育活動

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
著書 共著『会社法概論』（2）、嵯峨野書院、2019年4月。「株式および株主」・「株式の内容と種類株式」・「単元株式制度」・「株式譲渡と権利行使」・「株主名簿と基準日」などの修正担当執筆。
(2)学会活動等
学会でのコメンテーター、司会活動
学会での役職など
学会・分科会の開催運営
(3)研究会活動等
① その他の研究活動参加 日本私法学会・アジア政経学会・東アジア学会・関西商事法研究会などの参加
② その活動による成果 その研究成果は、研究論文・著書として纏めた。
(4)外部資金・競争的資金獲得実績
(5)特許出願

5. 地域・社会貢献

(1)学外団体
① 国・地方公共団体等の委員会・審議会
② 国・地方公共団体等の調査受託等
③ （公益性の強い）NPO・NGO法人への参加
④ （兼業規程で業務と見なされる範囲内での）企業等での活動

⑤ 大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等
⑥ その他
(2)大学が主体となっている地域貢献活動等
公開講座 「株ってどんなもの---株式の発行と会社の経営」・ 県立美方高等学校(出張講義)・ 2019 年 7 月 13 日
(3)その他 (個人の資格で参加している社会活動等)
・ 京都弘希総合弁護士事務所で企業法務・外国人に関する法的問題の無料法律相談。 ・ 神戸華僑協会に関連企業との国際ビジネス紛争解決の無料法律相談。

6. 大学の管理・運営

(1)役職 (副学長、部局長、学科長)
(2)委員会・チーム活動
・ 大学論集編集委員会・委員(2018年4月～現在) ・ 学部・大学院案内 2021 制作ワーキンググループ(2019年9月～現在)
(3)学内行事への参加
(4)その他、自発的活動など
県内企業の経営と国際投資に関する法律問題の相談